

仕入れから販売

蘇南高生が体験

南木曾 野菜など即完売

蘇南高校(南木曾町)で経営ビジネス系列の授業を選択している2年生9人が30日、県内外の企業などから野菜や菓子、漬物などを仕入れ、地元商店街にある交流スペース



蘇南高校の生徒が地元商店街で行った商品販売

「ミンツク」で販売した。朝から大勢の町民らが訪れた。

生徒たちは最初、声を掛けるのをためらっていたが、次第に「いらっしやいませ」と大きな声で呼び込みができるようになった。キュウリやトマトなどがすぐに完売した。

近くで商店を営む中島ヒロ子さん(67)は菓子パンや漬物などをたくさん買い、「頑張っている子たちを応援したい」と話していた。

生徒たちは1カ月以上前か

ら仕入れる商品を話し合い、企業に連絡を取って、新聞に折り込みチラシを入れて町内で周知した。販売に携わった安江楓君(16)は「思ったよりも緊張せずに売ることができた」と手応えを感じていた。